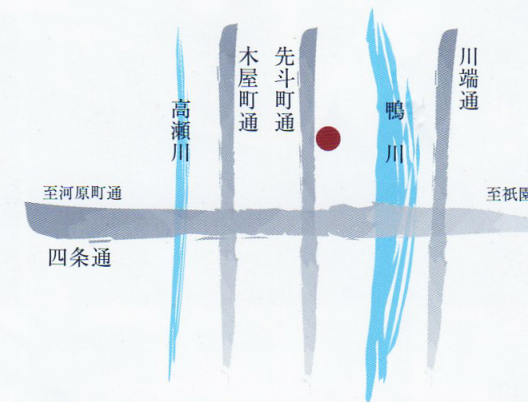




京都市中京区先斗町通四条上ル柏屋町173-2

営業時間 17:00~21:00

月休(5~9月は無休)

TEL. 075-211-8945

FAX. 075-223-0170



たといわれています。鴨川河畔に揺らめく行灯や堤燈の灯、はたまたその夜明りが川面に映り込むその風情を求め、夕涼みに集う人々の姿は、今も昔も変わらぬ京情緒です。おこぼや高下駄の音が心地よく響く、石畳の先斗町をそぞろ歩くだけで、「訪れてよかった」と感じていただけるはずです。四条大橋近くは、正にその界限に位置する「先斗町 多から」は、季節にふさわしい趣向をこらした京料理で、皆さまをお迎えいたします

出雲阿国がここで舞い、そして庶民芸能が生まれやがて歌舞伎の発祥の地としてその名を全国に馳せた四条河原。「先斗町」(ぼんとちよう)が、歓楽街として一般的に知られるようになったのは、江戸時代。中州や橋の袂に出した床机で、夕涼みに訪れた客を迎えたことから始まります。その後、鴨川の整備のために東西の両岸に石垣が築かれ、その石垣は東垣と西垣に別れ、その西垣の一部を利用して、料亭やお茶屋などの店々が建ち並び、しだいに賑わいを見せ今に栄え



目と鼻、舌で味わう料理は、季節の機微と旬を追いつめ。

京料理は素材の彩りや盛り付け、器などを目で見る楽しみに加え、それらの香りで季節を知らせ、その後おもむろに口に運ばれるであろう料理の一品、二品に細やかな趣向をこらします。早朝、足繁く通う市場での季節の「機微」と「旬」探しは、お客さまがいつこ来店されても喜んでいただけるよう、弛まぬ努力と精進を続けています。伝統と革新の共存を求め、進化する京料理を、今日もお客様の元にお届けしようと思っています。



たおやかに流れる鴨川のせせらぎを目の辺りに過ごすご一時は、ほんに京都時間。その緩やかで何と心地よい空間は、当店切っの情景が醸し出す妙味です。ご会合・ご慶事各種ご宴席に是非ともお役立て下さい。(30名様まで、要予約)



1階個室、テーブル席

カップルのお客さまには最適なテーブル席は、少しばかりモダンな演出を施し、ほどよいプライベート感を漂わせました。また、個室のお座敷は小グループのお集まり、ご商談などに適した空間を配しました。(テーブル2～4名掛け2席・個室12名様まで)

東山二十六峰を
抱きかかえる眺望、
その開放的座敷での
味わいは一入。

遠くは比叡山から綿々と続く東山の峰々、また間近に鎮座する南座に至るまで、開放感溢れる爽快な窓からの眺望を楽しめるお座敷は、風光明媚な京の町の情景は、もちろん四季折々豊かな表情を映し出す、料理のお味をも、層際立っています。献だけでも心置きなくご入店頂ける、割烹カウンター席と合わせてご利用ください。



季節の移ろいを映す
開け放たれた景色窓。
そのお席にそっと届く
京ならではの風情と風味。
まどろみにも似た寛ぎが
人々を優しく包み込む…
先斗町 多から



※お昼の床は5月・9月のみの営業。
床の収容人数 約60席。
(他のお客様との距離感を大切に考えておりますので、50席程度でご予約を打ち切らせて頂いております。予めご了承ください。)

床での心地よい涼風が、
時の移ろいを告げる…

5月1日～9月30日の間は夏の風物詩、鴨川納涼床の季節。とりわけ暮れなすむ夕暮れ時は、鴨川からそよぐ涼風が肌を撫で、日中の暑さをも忘れさせてくれる、ほんに心地よい時、お料理も格別です。お連れさまとの気の置けない空間をお約束します…。

